

「富士見周辺地区整備基本計画に基づく整備の考え方(改訂版)」

「富士見周辺地区整備基本計画に基づく整備の考え方」からの変更点

1 市民意見の趣旨を踏まえて反映した内容

市民意見募集の実施結果を踏まえ、以下の項目について修正を行いました。

意見内容(要旨)	改訂版への反映
<p>1 「整備の考え方」全般について 環境等に配慮した計画としてほしい。</p>	<p>【10ページ】 3 整備の考え方について (1) 整備に向けた基本的な考え方 「ア 段階的な整備の考え方」を新規項目として追加 < 2段落目に下記を追加 > <u>また、市民利用施設等公共施設の整備にあたっては、自然エネルギーや再生可能エネルギーなどの新たな技術による地球環境への配慮(略)など、社会経済環境等の変化に伴う新たな課題に適切に対応していく必要があります。</u></p> <p>【11ページ】 3 整備の考え方について (1) 整備に向けた基本的な考え方 ウ 施設の再編整備に向けた基本的な考え方 < 3段落目に下記を追加 > <u>これらの施設の整備にあたっては、太陽光や風力などの自然エネルギーの活用や雨水の利用など、環境に配慮した計画を推進していきます。</u></p>
<p>1 「整備の考え方」全般について 商業者等による川崎駅周辺中心市街地活性化の取組と連携し、川崎駅周辺の賑わいや回遊性の向上につながる計画としてほしい。</p>	<p>【10ページ】 3 整備の考え方について (1) 整備に向けた基本的な考え方 「ア 段階的な整備の考え方」を新規項目として追加 < 1段落目に下記を追加 > <u>富士見周辺地区は、広域拠点として再整備を進めている川崎駅周辺の商業・業務機能の集積、大型商業施設や商店街を中心とした賑わいや回遊性(略)など、周辺のまちづくりと連携しながら計画を推進していく必要があります。</u></p>
<p>2 富士見公園について 公園の防災機能を充実してほしい。 (避難場所としての広い面積の確保や、災害時に活用できる施設整備など、同様の趣旨を含め。)</p>	<p>【10ページ】 3 整備の考え方について (1) 整備に向けた基本的な考え方 「ア 段階的な整備の考え方」を新規項目として追加 < 2段落目に下記を追加 > <u>また、市民利用施設等公共施設の整備にあたっては、(略)災害時における広域避難場所としての位置づけを踏まえた防災機能の充実(略)など、社会経済環境等の変化に伴う新たな課題に適切に対応していく必要があります。</u></p> <p>【21ページ】 (ページ全体を追加) 「(5) 防災の考え方」を追加 (本文を参照)</p>

<p>2 富士見公園について 今後高齢社会を迎えるにふさわしい公園として整備してほしい。</p>	<p>【10ページ】 3 整備の考え方について (1)整備に向けた基本的な考え方 「<u>ア 段階的な整備の考え方</u>」を新規項目として追加 < 2段落目に下記を追加 > <u>また、市民利用施設等公共施設の整備にあたっては、(略)今後急速に進展する高齢社会への対応など、社会経済環境等の変化に伴う新たな課題に適切に対応していく必要があります。</u></p>
<p>3 施設の整備について (1)(仮称)市民アリーナ:体育館機能 地域のスポーツ活動を支援・育成し、地域コミュニティの核として地域活動が活性化される拠点にすべきである。</p>	<p>【16ページ】 3 整備の考え方について (2)Aグループの考え方 エ 施設の連携を視野に入れた将来像のイメージ < 2段落目に下記を追加 > <u>各機能の検討にあたっては、市内の各施設との役割分担を踏まえながら、新たなスポーツや文化の発信・情報交換の場として活用し、市立体育館としての機能や地域のスポーツ活動を支援・育成する機能、川崎の魅力を高める文化活動の拠点となる機能、さらには会議や展示等のコンベンション機能などの連携によって、都心にふさわしい新たな価値を創出できるよう、幅広い検討を行っていきます。</u></p>
<p>3 施設の整備について (1)(仮称)市民アリーナ:ホール機能 川崎の魅力を高める文化活動の拠点とすべきである。</p>	<p>各機能の検討にあたっては、市内の各施設との役割分担を踏まえながら、新たなスポーツや文化の発信・情報交換の場として活用し、市立体育館としての機能や地域のスポーツ活動を支援・育成する機能、川崎の魅力を高める文化活動の拠点となる機能、さらには会議や展示等のコンベンション機能などの連携によって、都心にふさわしい新たな価値を創出できるよう、幅広い検討を行っていきます。</p>
<p>3 施設の整備について (1)(仮称)市民アリーナ:共通事項 新たなスポーツや文化の発信・情報交換の場となるようにしてほしい。</p>	<p>各機能の検討にあたっては、市内の各施設との役割分担を踏まえながら、新たなスポーツや文化の発信・情報交換の場として活用し、市立体育館としての機能や地域のスポーツ活動を支援・育成する機能、川崎の魅力を高める文化活動の拠点となる機能、さらには会議や展示等のコンベンション機能などの連携によって、都心にふさわしい新たな価値を創出できるよう、幅広い検討を行っていきます。</p>
<p>3 施設の整備について (3)競輪場 競輪場の再整備にあたっては、まちづくりの視点や事業の長期的展望等を踏まえた検討が必要である。</p>	<p>【10ページ】 <u>一部再掲</u> 3 整備の考え方について (1)整備に向けた基本的な考え方 「<u>ア 段階的な整備の考え方</u>」を新規項目として追加 < 1段落目に下記を追加 > <u>富士見周辺地区は、広域拠点として再整備を進めている川崎駅周辺の商業・業務機能の集積、大型商業施設や商店街を中心とした賑わいや回遊性、多摩川などの地域資源、羽田空港の再拡張・国際化を踏まえた川崎臨海部活性化など、周辺のまちづくりと連携しながら計画を推進していく必要があります。</u> < 3段落目に下記を追加 > <u>さらに、施設整備等の機会等をとらえ、市民に親しまれるような施設の愛称の検討など、公園や施設のイメージアップにつながるような取組を行っていく必要があります。</u> < 4段落目に下記を追加 > <u>このような状況を踏まえると、富士見周辺地区の計画推進にあたっては、社会経済環境等の変化に適切に対応しながら、まちづくりの視点や各事業の長期的展望を踏まえた検討を継続的に行っていく必要があります。</u> < 図を追加 > 【図:周辺のまちづくりと連携した検討イメージ図】</p>

	<p>[18ページ]</p> <p>3 整備の考え方について</p> <p>(3)Bグループの考え方</p> <p>ウ Bグループにおける各施設の整備の考え方</p> <p>(ア)川崎競輪場整備の考え方</p> <p>< 1～4段落目に下記の下線部を追加 ></p> <p><u>川崎競輪場は、昭和24年の開場以来、その収益については、教育施設をはじめとした公共施設整備などの様々な事業に充て、市の発展に大きな役割を果たし、長期にわたり黒字経営を実現してきました。</u></p> <p><u>そこで、川崎競輪場については、事業費・持続的な事業運営・財源確保等を総合的に判断し、競輪施設等整備事業基金を財源として、既存バンクを活用しながら、第1段階のコンパクト化と将来のコンパクト化という段階的な整備を進めていきます。</u></p> <p><u>この競輪場のコンパクト化によって、市民に親しまれる公園空間を可能な限り創出するとともに、多目的な市民利用として、競輪場の敷地やバンク内の有効活用などにより、イベントでの利用や市民開放を進め、市民に親しまれるための工夫や、愛称の検討などを含めたイメージアップ、さらには防災等のまちづくりにおける貢献についても検討を進めていきます。</u></p> <p><u>また、当面必要な整備を進め、競輪事業の経営体質強化を図りつつ、社会経済環境等の変化に適切に対応しながら、まちづくりの視点や競輪事業の長期的展望を視野に入れ、公園と共存・調和する持続的な事業運営等、将来の競輪場のあり方を継続的に検討していく必要があります。</u></p> <p>< 枠内に下記の下線部を追加 ></p> <p><u>多目的な市民利用として、イベント利用や市民開放などを検討</u></p> <p><u>愛称の検討などを含めたイメージアップの取組を検討</u></p> <p><u>防災等のまちづくりにおける貢献について検討</u></p> <p><u>まちづくりの視点や長期的展望を視野に入れ、将来の競輪場のあり方を継続的に検討</u></p>
<p>3 施設の整備について</p> <p>(3)競輪場</p> <p>競輪場を改築し、災害時にも活用できる施設としてほしい。</p>	<p>[18ページ] 再掲</p> <p>3 整備の考え方について</p> <p>(3)Bグループの考え方</p> <p>ウ Bグループにおける各施設の整備の考え方</p> <p>(ア)川崎競輪場整備の考え方</p> <p>< 3段落目の4行目に下記を追加 ></p> <p><u>(略)さらには防災等のまちづくりにおける貢献についても検討を進めていきます。</u></p> <p>< 枠内に下記の下線部を追加 ></p> <p><u>防災等のまちづくりにおける貢献について検討</u></p>

	<p>[21ページ] <u>再掲</u> 「(5)防災の考え方」を追加 <特に競輪場は「イ」2段落目に下記を追加> <u>また、(略)競輪場(略)など、今後整備を進めていく施設については、防災機能を充実するような検討を行ってまいります。</u></p>
<p>3 施設の整備について (3)競輪場 競輪場の改築にあたっては、事業採算の取れる施設整備をしてほしい。</p>	<p>[18ページ] <u>再掲</u> 3 整備の考え方について (3)Bグループの考え方 ウ Bグループにおける各施設の整備の考え方 (ア)川崎競輪場整備の考え方 <2段落目に下記の下線部を追加> <u>そこで、川崎競輪場については、事業費・持続的な事業運営・財源確保等を総合的に判断し、競輪施設等整備事業基金を財源として、既存バンクを活用しながら、第1段階のコンパクト化と将来のコンパクト化という段階的な整備を進めていきます。</u> <4段落目に下記の下線部を追加> <u>また、当面必要な整備を進め、競輪事業の経営体質強化を図りつつ、社会経済環境等の変化に適切に対応しながら、(略)競輪事業の長期的展望を視野に入れ、(略)持続的な事業運営等、将来の競輪場のあり方を継続的に検討していく必要があります。</u></p>
<p>3 施設の整備について (3)競輪場 競輪場バンク内を有効に活用してほしい。</p>	<p>[18ページ] <u>再掲</u> 3 整備の考え方について (3)Bグループの考え方 ウ Bグループにおける各施設の整備の考え方 (ア)川崎競輪場整備の考え方 <2段落目に下記の下線部を追加> <u>そこで、川崎競輪場については、事業費・持続的な事業運営・財源確保等を総合的に判断し(略)既存バンクを活用しながら、第1段階のコンパクト化と将来のコンパクト化という段階的な整備を進めていきます。</u> <3段落目に下記の下線部を追加> <u>この競輪場のコンパクト化によって、(略)競輪場の敷地やバンク内の有効活用などにより、イベントでの利用や市民開放を進め、市民に親しまれるための工夫や(略)イメージアップ(略)についても検討を進めていきます。</u></p>
<p>3 施設の整備について (4)長方形競技場 「川崎球場」の名称を変更したほうがよい。</p>	<p>[10ページ] <u>一部再掲</u> 3 整備の考え方について (1)整備に向けた基本的な考え方 「ア 段階的な整備の考え方」を新規項目として追加 <3段落目に下記を追加> <u>さらに、施設整備等の機会等をとらえ、市民に親しまれるような施設の愛称の検討など、公園や施設のイメージアップにつながるような取組を行っていく必要があります。</u></p>

	<p>[19ページ]</p> <p>3 整備の考え方について (3)Bグループの考え方 ウ Bグループにおける各施設の整備の考え方 (イ)長方形競技場整備の考え方 <2段落目に下記を追加> <u>その際、魅力あるまちづくりという観点から賑わいや回遊性、さらに広域避難場所としての整備という観点から防災機能の充実など、長方形競技場における複合機能利用を検討した上で、「川崎球場」という名称の変更など、エリア全体のイメージアップにつながるような取組を検討していく必要があります。</u></p> <p><枠内に下記の下線部を追加> <u>賑わいや回遊性、防災機能の充実など、複合機能利用を検討</u> <u>「川崎球場」の名称の変更など、イメージアップの取組を検討</u></p>
<p>3 施設の整備について (5)駐車場・駐輪場 駐輪場は1か所にまとめず、各施設付近に設置してほしい。</p>	<p>[20ページ]</p> <p>3 整備の考え方について (4)駐車場等の考え方 イ 駐車場等の整備の考え方 (イ)駐輪場整備の考え方 <4行目に下記を追加> <u>整備にあたっては、富士見周辺地区全体の自転車動線と調整を図りながら、利用者の利便性に配慮し、駐輪場が必要な各施設付近へ適切に配置していきます。</u></p>

2 改訂に伴う所要の修正

改訂の趣旨や解説を追加するとともに、よりわかりやすい内容とするため、以下の内容について所要の修正を行いました。

該当部分	修正内容
1ページ	<p>改訂の趣旨や解説を追加するため、4、5段落目に下記の下線部を修正</p> <p><u>この基本計画に基づき、本市では、当面整備すべき内容について、より具体的に記述した「整備実施計画」を策定するための検討等を行い、平成21年12月に「富士見周辺地区整備基本計画に基づく整備の考え方」を取りまとめ、市民や関係団体等の方々から幅広くご意見を伺ってまいりました。</u></p> <p><u>この「富士見周辺地区整備基本計画に基づく整備の考え方(改訂版)」は、市民や関係団体等の方々から幅広くご意見を伺った結果を反映したものです。</u></p>
10ページ	<p>改訂の趣旨を追加するため、1段落目に下記の下線部を修正</p> <p><u>基本計画に基づき、これまで整備実施計画策定に向けた取組を行ってきました。その取組状況として、平成21年12月に「富士見周辺地区整備基本計画に基づく整備の考え方」として取りまとめ、市民の皆様からのご意見を反映した結果、次のような整備の考え方(改訂版)を取りまとめました。</u></p>

10ページ	<p>解説を追加するため、最後の段落に下記の下線部を修正</p> <p><u>そこで、富士見公園の再生という整備目標を実現するために、公園全体の緑地・広場空間等の基本となる考え方を踏まえながら、各施設を段階的に整備していく必要があると考え、この基本的な考え方では、当面整備すべき内容を中心に記述することとしました。</u></p>
11ページ	<p>わかりやすくするため、最後の段落に下記の下線部を修正</p> <p><u>これらの再編整備を計画的に推進するため、事業の関連性があり、調整を図る必要があるグループとして、富士見公園のエリアを「Aグループ」と「Bグループ」に分け、再編整備の検討を進めています。</u></p>
14ページ (ほか共通) 16ページ の上の図及び 23ページ の図を含む	<p>実態に合わせてわかりやすくするため、補足修正</p> <p><修正前> (仮称) 市民アリーナ <修正後> <u>スポーツ・文化複合施設((仮称)市民アリーナ)</u></p> <p><最下段に下記を追加> <u>これまで「(仮称)市民アリーナ」という仮称を用いてきましたが、体育館機能とホール機能を別に設置するという実態を踏まえて、「スポーツ・文化複合施設((仮称)市民アリーナ)」という仮称を用いることとします。</u></p>
15ページ	<p>わかりやすくするため、下線部を補足修正</p> <p><修正前> 弓道場 <修正後> <u>弓道場(和弓・洋弓)</u></p>
22ページ	<p>「ウ 建設センター等の公共施設」について、事業進捗に合わせて下線部を修正</p> <p><u>川崎区建設センターについては、南部公園事務所機能を統合し、道路公園センターとしての整備を進めていきます。そのため、公園区域への編入候補からは除外することを検討していきます。</u></p>
24ページ	<p>改訂の趣旨や解説を追加するため、1段落目に下記の下線部を修正 関連してスケジュールを一部修正</p> <p><u>今後の整備推進に向けた取組としては、この「富士見周辺地区整備基本計画に基づく整備の考え方(改訂版)」を踏まえ、川崎再生フロンティアプラン「第3期実行計画」の策定に合わせた検討・調整を進め、当面整備すべき内容について、より具体的に記述した「整備実施計画」を策定していきます。</u></p> <p><u>個別の事業推進にあたっては、今後も引き続き市民の方々のご意見を伺いながら各施設の検討等を進めていきます。</u></p>
24ページ	<p>わかりやすくするため、下段のホームページについて解説を追加</p> <p><u>いただいたご意見等への対応は、市ホームページなどで公表しています。</u> <u>市ホームページ 暮らしのインデックス「まちづくり」 富士見周辺地区整備について</u></p>